



可能性を開花!

加茂暁星高等学校
Kamo Gyosei High School

今年度から、本校の活動を伝える情報紙を作成し、地域の方々に学校の様子をお知らせします。年間3回から4回の回覧となる予定です。どうぞ、宜しくお願いいたします。

まずは、本校の成り立ちです。本校は、大正9年9月(1920年)に「加茂朝学校」として、当時、加茂市の大昌寺住職であった西村大串氏によって設立されました。建学の精神は、「業学一如(ぎょうがくいちによ)」といい、初代校長の西村氏は、「学は業のためにあり、業また学でなければならないのである。この朝学校なるものは、普通の学校とはその趣を異にして、一心に只だ身を学問にゆだねる事のできない人たちが只だわずかなる朝の時間に読書修養を志すのである。未だ惰眠を貪っている鶏鳴四時をつぐる時、厳冬丈なす雪ふみわけて登校することは勿論困難なことには相違ない。朝学校は自ら真を求る人々の人格の修養場である。」と語り、経済的、時間的に余裕のない若者に学びの機会を与えたとされています。

こうした中、今年で創立104年を迎える、普通科と看護科・看護専攻科を併設し、県央地区で唯一の私立高校として歴史を刻んできました。加茂市内をはじめ、県央地区などには、多くの卒業生がおり、様々な分野で活躍されています。

■ 厳粛かつ清新な雰囲気での入学式(4月8日)

4月8日は始業式を行い、その後の入学式で、普通科174人、看護科39人、合計213人の新入生を迎え、新年度が始まりました。新入生は、緊張した面持ちで入学式を迎えましたが、現在では、高校生活にも慣れ、勉強に部活動に学校行事に取り組み、青春を謳歌しています。

■ 汗と涙と友情の第77回新潟県総合体育大会(県総体)

県総体が5月下旬から始まり、各部活道が大会に参加しています。本校では、仲間と一緒に汗水流して、青春を謳歌する姿が多くみられます。今年度の結果は下記のとおりです。

- ・少林寺拳法部 男子単独演武の部 優勝(インターハイ・北信越大会出場)
- ・サッカー部 県ベスト8
- ・女子バレーボール部 県ベスト8
- ・バドミントン部(男子)2回戦敗退 (女子)2回戦敗退
- ・バスケットボール部(男子)1回戦敗退 (女子)1回戦敗退
- ・卓球部(男子)1回戦敗退



なお、野球部は、7月5日(金)に開会式が行われ、全国高等学校野球選手権新潟大会が始まりました。初戦は、7月7日(日)に新発田五十公野球場での試合となります。加茂市を盛り上げていけるよう頑張ってお戦い抜きます。皆様の声援及び応援をよろしくお願いいたします。

■ 体育祭、天候に恵まれ大成功！

6月5日(水)に体育祭が実施されました。494人の在校生が5チーム(桃、紫、白、赤、青)に分かれ、走ったり跳ったりと生徒達はグラウンドを駆け回りました。気温の上昇が心配されましたが、体育祭当日の気温は暑くなりすぎず、生徒たちは熱のこもった体育祭となりました。

当日は、同窓会やPTAの役員などの皆様に激励においでいただきとともに、多くの保護者の方にも観戦に来ていただきました。また、しばらくの間、中止していたPTA参加の種目の「玉入れ」では、30人以上の保護者などから参加していただき、優勝チームと対戦しました。結果は…ご想像にお任せです。

【結果】

- 総合優勝:1位:白チーム、2位:赤チーム、3位:青チーム
- 競技の部:1位:白チーム、2位:赤チーム、3位:紫チーム
- 応援の部:1位:赤チーム、2位:白チーム、3位:紫チーム
- 衣装の部:1位:赤チーム、2位:青チーム、3位:白チーム
- パネルの部:1位:紫チーム、2位:青チーム、3位:白チーム
- パフォーマンスの部:1位:青チーム、2位:赤チーム、3位:紫チーム



【チームTシャツ】



【チーム対抗本気リレー】



←【体育祭テーマ】



【応援・衣装で1位の赤軍】



【応援合戦】



学校 HP



@KAMOGYOSEI2020
学校Instagram

<オープンスクールの日程>

7月30日(火) 午前の部、午後の部

9月14日(土) 午前の部、午後の部

<入試説明会>

10月19日(土) 午前

11月16日(土) 午前

連絡先:0256-52-2000(代表) 教頭まで